

タテのカギ

- ① (凝縮) 水蒸気 (気体) が水滴 (液体) に変化する具体的な例は・・・。
- ② (溶媒) 水がよく溶媒として使われるのは、物質を溶かし、反応しにくくて安全なためである。
- ③ (イモリ) 井守。アカハライモリが有名。全身が粘液によってヌルヌルしている。
- ④ (フジツボ) 藤壺、富士壺。海洋で固着生活。チャールズ・ダーウィンが研究を行った。
- ⑤ (中生代) 三畳紀 (トリアス紀)、ジュラ紀、白亜紀に区分される。
- ⑦ (食塩) ざらざら。粒は四角く角張ったものが多い。水に溶ける。加熱しても変化なし。無機物。
- ⑧ (海溝) 6000mより浅いものをトラフという。
- ⑩ (深成岩) マグマが地下深くでゆっくり冷え固まってできた火成岩。
- ⑪ (ショ糖) ざらざら。粒の形や大きさがいろいろ。水に溶ける。加熱すると透明な液体になってから茶色になる。やがて煙を出して燃える。黒い炭が残る。二酸化炭素ができる。有機物。
- ⑬ (門歯) 発達した臼歯で植物をすりつぶす。
- ⑯ (空気) 水蒸気を除いて考えると、窒素が約 78%、酸素が約 21%である。二酸化炭素は約 0.04%。
- ⑰ (気門) ここから空気をとり入れて、からだの各部分で酸素をとり込んでいる。

ヨコのカギ

- ① (凝灰岩) 粒は角ばっている。火山の噴火があった。堆積した時期を特定しやすい。
- ④ (フックの法則) 計算問題をやってみよう。
- ⑥ (魚類) 脊椎動物。陸上生活に適さない理由は・・・。
- ⑨ (網状脈) 網目状になっている。単子葉類は平行脈。
- ⑩ (種子) 種子植物は花をさかせ、種子をつくり、なかまをふやす。
- ⑫ (ウェゲナー) 地球の現在の大陸は、もとは1つの大きな大陸 (パンゲア) が分裂、移動したものだと考えた。
- ⑬ (ヤモリ) 家屋の天井や壁に張り付いて移動できる。
- ⑭ (沸点) 水は 100℃。純粋な物質では、種類によって沸点は決まっており、沸騰中の温度は加熱しても一定で変わらない。
- ⑮ (溶液) 溶媒に溶質が溶けたもの。混合物である。色はあってもなくても透明。どの部分も均一な濃さ。時間がたっても、溶質が沈んで再び出てくることはない。
- ⑱ (酸性) 緑色は中性。青色はアルカリ性。
- ⑲ (背骨) 動物は脊椎動物と無脊椎動物に分けられる。
- ⑳ (静電気) 髪の毛をブラシでとかすと、毛髪の1本1本が同じ種類の静電気を帯び、たがいにしりぞけ合って、毛髪が浮き上がることがある。
- ㉑ (コウモリ) からだは体毛におおわれ、歯がある。